

がん治療で最も大切なこと、それは早期発見です。

① 5年生存率が上昇！



② 治療の体への負担や経済的負担が小さくなる

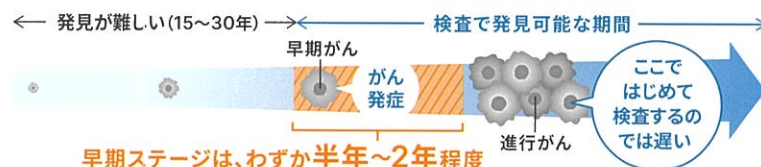


がんは進行するほど治りにくくなり、治療による体への負担も、経済的な負担もより大きくなります。がんを早期発見できれば、より早く日常生活に復帰することができます。

しかし、がんの早期発見にはタイムリミットがあります。

一般的に検査で発見可能な早期がんの期間は短く、がんによっては半年～2年程度と言われているものもあります^{※4}。定期的な検査で早期発見のタイミングを逃さないことが重要です。

がん進行スピードの例 ▶



がんの早期発見には、

定期的なリスクの確認で早期発見のタイミングを逃さないことが重要

マイシグナル・スキャンは、血液検査(腫瘍マーカー等)と比較して、より早期ステージのがんリスクの検出に強みがあるのが特徴です。通常の検査の痛みや不快感が気になる方にもご利用いただきやすい検査です。

検査を避けてきた方にもおすすめ

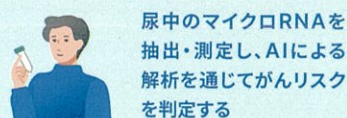
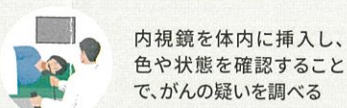
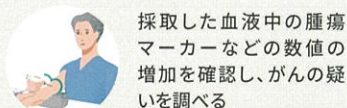
がんの検査の例

血液検査 血中酵素、腫瘍マーカー

内視鏡検査

マイシグナル・スキャン

検査の概要



検査前の制約

検査前の食事制限を指示される場合あり

食事制限あり

なし

身体的負担

針を刺すため、若干の痛みあり

痛みや違和感

なし

早期発見への適正

✕ 一部の腫瘍マーカーや、症例によっては早期がんでも上昇する場合もあります。

○

○



尿でがんリスク検査

GOOD DESIGN AWARD 2024

高精度なAIで、がんリスクを早期発見

miSignal[®] SCAN

世界初^{※5}

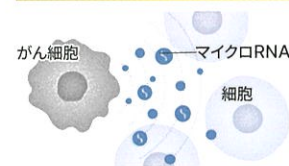
医療機関導入
800
軒以上

第37回
中日産業技術賞
中日
新聞社賞

1 マイクロRNAを見る、マイシグナル・スキャン

ノーベル賞を受賞した「マイクロRNA」を実用化！

マイクロRNAは細胞間のコミュニケーションを担う伝達物質。マイクロRNAを詳しく見れば、がんの活動が早期からわかります。



2 ステージ1から早期発見

マイクロRNAを用いた安定的な検査を、尿を用いて実現。がんリスクの早期発見に適しています。

3 すい臓を含む男女計10がん種[※]のリスクを判定

腫瘍の大きさ・
感度 98.21%^{※6} 尿によるがんリスク検査
感度 54.40%^{※7} 画像検査
腫瘍マーカー



※ 乳がん・卵巣がんは女性のみ、前立腺がんは男性のみ

限りなく手間がかからないから受けやすい



詳細な検査結果をまとめた見やすい結果表で、万一の検査後のステップも明確

がんの種類ごとに次のステップを明示



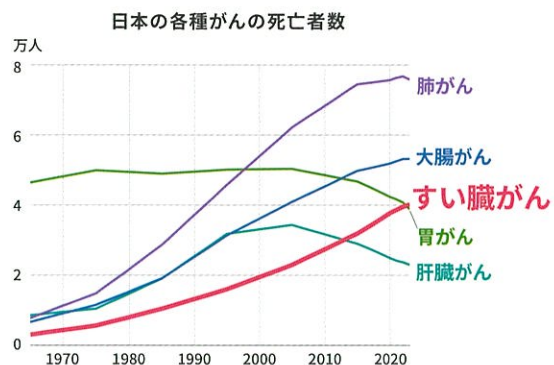
2人に1人が、 がんにかかる時代です

がんに関わる心配事、例えば辛い治療やお金に関する不安は、がんを早期発見することで大部分が解決できます。2人に1人ががんと診断される時代ですから、今こそがんと向き合い、早期発見のための行動を起こしてみませんか。



すい臓がん、ついに死亡者数第三位のがんへ。 早期発見が難しいことが特徴。

日本では、毎年3万人以上の方がすい臓がんで亡くなっており、年々増え続けています。確立された検査がなく、初期段階では症状がほとんど出ないため、すい臓がんと診断された人の約半数がステージIVで見つかっています。



厚生労働省「人口動態統計 2023」、国立がん研究センター「がん情報サービス 院内がん登録全国集計2021」



本検査に関するお問い合わせ

マイシグナルカスタマーサポート

TEL 050-1753-8393

10:00～16:00(土・日・祝日、年末年始除く)

※1 全国がん罹患モニタリング集計 2009-2011年生存率報告(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター, 2020)、独立行政法人国立がん研究センターがん研究開発費「地域がん登録精度向上と活用に関する研究」平成22年度報告書 ※2 がんが原発臓器に限局しているもの ※3 遠隔臓器、遠隔リンパ節などに転移・浸潤があるもの ※4 文部科学省「がん教育推進のための教材」スライド教材モジュール3: がんの発生と進行 ※5 尿×AI×マイクロRNAを用いたがんリスク検査サービスとして(第三者機関調査) ※6 Urinary MicroRNAs as Biomarkers for Early Detection of Ovarian Cancer. ESMO. 2021 Sep. Paris, France ※7 Minerva Med. 2020; 111(2): 133-140. ※8 マイシグナル・スキャンの場合



もっと手軽に

受けよう がんの検査

尿で手軽に早期発見へ

2024年
ノーベル賞受賞の
「マイクロRNA」を
実用化したがんリスク
検査のご紹介です。



詳しくは受付へお問い合わせください